

令和8年度 帯広市立つつじが丘小学校 学校便り

つつじが丘便り

今年度のテーマ

認め合い・支えあい、自ら伸びる

やってみよう!何度もチャレンジ～小さな「できた!」を大きな自信に～

学 校 教 育 目 標

なかよい子

かんがえる子

たくましい子



令和8年8月31日発行

「なかよい子・かんがえる子・たくましい子」を目指して

夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってきました。夏休みを経て、心も体も一回り成長した子どもたちの姿に、うれしさと頼もしさを感じています。

始業式では、子どもたちに「なかよい子・かんがえる子・たくましい子」を目指して、2学期は特に次のことを大切にしてほしいと話しました。まず、「なかよい子」になるために、**あ**かるく、**い**つも、**さ**きに、**き**づけてあいさつを心がけ、コミュニケーションの基本を身に付けることです。「かんがえる子・たくましい子」になるためには、「やってみよう!何度もチャレンジ」することです。「失敗は成功のもと」ということわざの通り、失敗しても「どうしてかな?」と振り返り、「次はこうしよう!」と失敗から学ぶ経験を積み重ねることが、次の成功につながり、自分自身への自信にもつながります。失敗を恐れず何事にも挑戦する気持ちを大切にしてほしいと伝えました。

2学期は、学習発表会をはじめ、外部講師の方々を招いての学習など、大きな行事やさまざまな学びを控えています。子どもたちが夢中になって取り組む中で、自分の可能性に気づき、自己肯定感を高めながら、目を輝かせて成長していく姿を、全教職員で支えてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、これまで同様、温かいご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

大盛況でした! つつじっ子まつり

夏休み初日の7月25日(土)に「つつじっ子まつり」が行われました。当日は小雨が降っていたため、屋外で予定していた出店を急きょ体育館に移し、体育館、家庭科室、音楽室の3か所で行われました。

小学生約150人、幼児約20人が参加し、大人も合わせると200人以上の人々が集まりました。かき氷やフランクフルト、射的、ストラックアウト、輪投げなど、たくさんの楽しい出店があり、子どもたちは楽しそうに参加していました。会場は子どもたちの笑顔や歓声で、大いに盛り上がっていました。

このおまつりを支えてくださったスタッフは、なんと50名!つつじっ子クラブの皆様、ボランティアの皆様には、前日からの準備をはじめ、当日も早朝から会場の準備や運営にご尽力いただき、本当にありがとうございました。地域の皆様の温かいご協力により、たくさん子どもたちが夏休み初日の楽しい思い出を作ることができました。



9月行事予定

1 (火)	避難訓練
2 (水)	食育外部講師授業(1年)
3 (木)	音楽出前講座(1年・すこやか) ALT
4 (金)	避難訓練予備日
5 (土)	
6 (日)	連町防災訓練
7 (月)	劇団四季鑑賞(6年)
8 (火)	おび学環境学習(4年) 校舎外清掃
9 (水)	児童会 おび学・外部講師表現ダンス学習(4.5.6年) 音楽出前講座(2年)
10 (木)	スインピア
11 (金)	郷土体験学習(4年)
12 (土)	
13 (日)	
14 (月)	ALT
15 (火)	CS・つつじの会・民生委員授業見学会
16 (水)	おび学・外部講師表現ダンス学習(4.5.6年) おび学手話出前講座(6年) クラブ
17 (木)	宿泊学習(5年) 理科出前授業(4年)
18 (金)	宿泊学習(5年)
19 (土)	
20 (日)	
21 (月)	
22 (火)	
23 (水)	
24 (木)	食育出前講座(すこやか・トレジャー)
25 (金)	茶道出前講座(すこやか) ALT
26 (土)	
27 (日)	
28 (月)	おび学防災学習(4年)
29 (火)	おび学認知症出前講座(5年) ALT
30 (水)	スインピア 前期通知表配付

児童会事務局による あいさつ運動

1 学期末に、児童会事務局による「あいさつ運動」が行われました。登校時、児童玄関ホールで、事務局の4人が登校してくる子どもたちに元気なあいさつを呼びかけました。7月発行の学校便りでも紹介しましたが、地域の方々からも「つつじの子はあいさつが素晴らしい」と褒めていただいています。日頃から大切にしているあいさつを、自分たちから広げていこうとする姿が、とても素晴らしいと感じます。あいさつについて巻頭言でも触れたように、子どもたちが自分たちの学校生活をよりよくするために考え、行動することは、とても大切なことです。今回のあいさつ運動も、そうした子どもたち自身の思いから生まれた取組の一つです。

2 学期は、「ありがとう」の気持ちを伝え合う取組を計画しているようです。子どもたちがどのような活動を考え、どんな「ありがとう」を広げていくのか、今から楽しみです。



教育実習生を迎えて

現在、本校では2名の教育実習生が実習を行っています。二人とも本校の卒業生で、今度は「先生になる」という目標をもって母校に戻ってきました。

1・2年生の教室を基本に授業を行ったり子どもたちと関わったりしながら、全学級の授業も参観しています。さまざまな学年の子どもたちや先生方の姿から、教師の仕事について学んでいます。

本校の卒業生が、今度は教師を目指して母校で学んでいる姿は、子どもたちにとってもよい刺激になっていることと思います。実習生にとっても、子どもたちと過ごす時間が実りある学びとなることを願っています。